

(4) 名古屋歴史的建造物保存活用推進会議の設置

景観整備機構(公財)名古屋まちづくり公社 景観整備アドバイザー 野田展葛

景観整備機構として指定された公社には、名古屋市広告・景観審議会の答申において、地域団体・専門家団体等とのネットワークの構築が期待されることとなりました。このネットワークの構築の推進母体として、愛知建築士会など関係団体によって構成される「名古屋歴史的建造物保存活用推進会議（以下推進会議といいます）」が設置されました。

関係団体への依頼

推進会議の設置にあたっては、公社職員が、愛知建築士会、愛知県建築士事務所協会などの各関係団体を訪問し、名古屋市広告・景観審議会の答申の内容などを説明し、協力をお願いしたところ、各団体共に快く引き受けていただきました。

設置要綱と設立総会

推進会議は、公社の付属機関のような性格をたせるため、平成22年1月26日付で制定した推進会議設置要綱により設置されました。一方で推進会議の自主性を担保するため、推進会議の規約は、平成22年3月25日に開かれた設立総会において定められました。設立当時の委員の方々は次の通りです。

(五十音順)

委員	乾 照雄	社団法人愛知建築士会常務理事
委員	大島 尚美	名古屋市教育委員会生涯教育部文化財保護室長
委員	岡田 利一	社団法人愛知県建築士事務所協会会長
委員	岡本 大忍	社団法人愛知県宅地建物取引業協会専務理事
委員	尾関 利勝	名古屋都市再開発研究会幹事長
委員	小田 義彦	社団法人日本建築家協会東海支部愛知地域会会長
会長	各務 誠	景観整備機構財団法人名古屋都市整備公社総務部長
委員	鬼頭 豊	名古屋市住宅都市局都市計画部主幹
委員	是澤 典子	名古屋工業大学大学院准教授
委員	西澤 泰彦	名古屋大学大学院准教授
委員	野々村聖子	岐阜市まちづくり政策推進課主査
事務局長	野田 展葛	景観整備機構財団法人名古屋都市整備公社総務部主幹
委員	平山 政雄	社団法人中部不動産協会

推進会議の役割

推進会議は、推進会議設置要綱により「歴史的建造物の保存及び活用分野に関し専門的な知識や経験等を有する者が集まり、その保存活用を推進し、先人が遺したかけがえのない歴史文化遺産を都市の記憶として次世代に伝え、以って名古屋の歴史的なまちづくりの実現に寄与すること」を目的とし、保存活用に関する次の事業を行うことになっています。

- (1) 各種団体等とのネットワークの構築
- (2) 専門家の育成、派遣、助言指導、建物診断などに対する協力
- (3) 各種実施団体組織化の働きかけ
- (4) 各種啓発活動
- (5) その他保存活用の推進のために必要な事項

会議は、年2回程度開催され、名古屋における歴史的建造物の保存活用に関する事業計画及び事業報告の審議をいただくほか、貴重な提言や助言などをいただいています。

